

補足資料

平成22年11月9日

2011年3月期第2四半期 決算説明会

株式会社 鳥羽洋行

本プレゼンテーション中の将来の見通しにつきましては、当社の判断によるものであり、経済情勢、市場動向、税制や諸制度の変更等により、大きく変化しうるものであります。従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではありません。

I . 2011年3月期 上期決算概況

当上期のまとめ

【当社経営を取り巻く環境】

- 世界経済は、全体として緩やかな戻り歩調
- わが国経済も回復傾向が鮮明化
- 以下の業界を中心とした設備投資意欲の回復
 - ✓ パソコン・LED需要に支えられた半導体関連業界
 - ✓ 新製品開発意欲の高まりを見せる電子部品関連業界
- ただし、本格的な回復には程遠く、厳しい経済環境が続くと想定

【当社施策の結果】

- 新規取引先、既存取引先の新規部門・部署の開拓による新需要の創出
- 将来需要が見込まれる商品の発掘、並びに提案活動に注力
- 経費削減策を当上期も継続、利益の確保に全力を尽くす

当上期の状況

(単位:百万円)

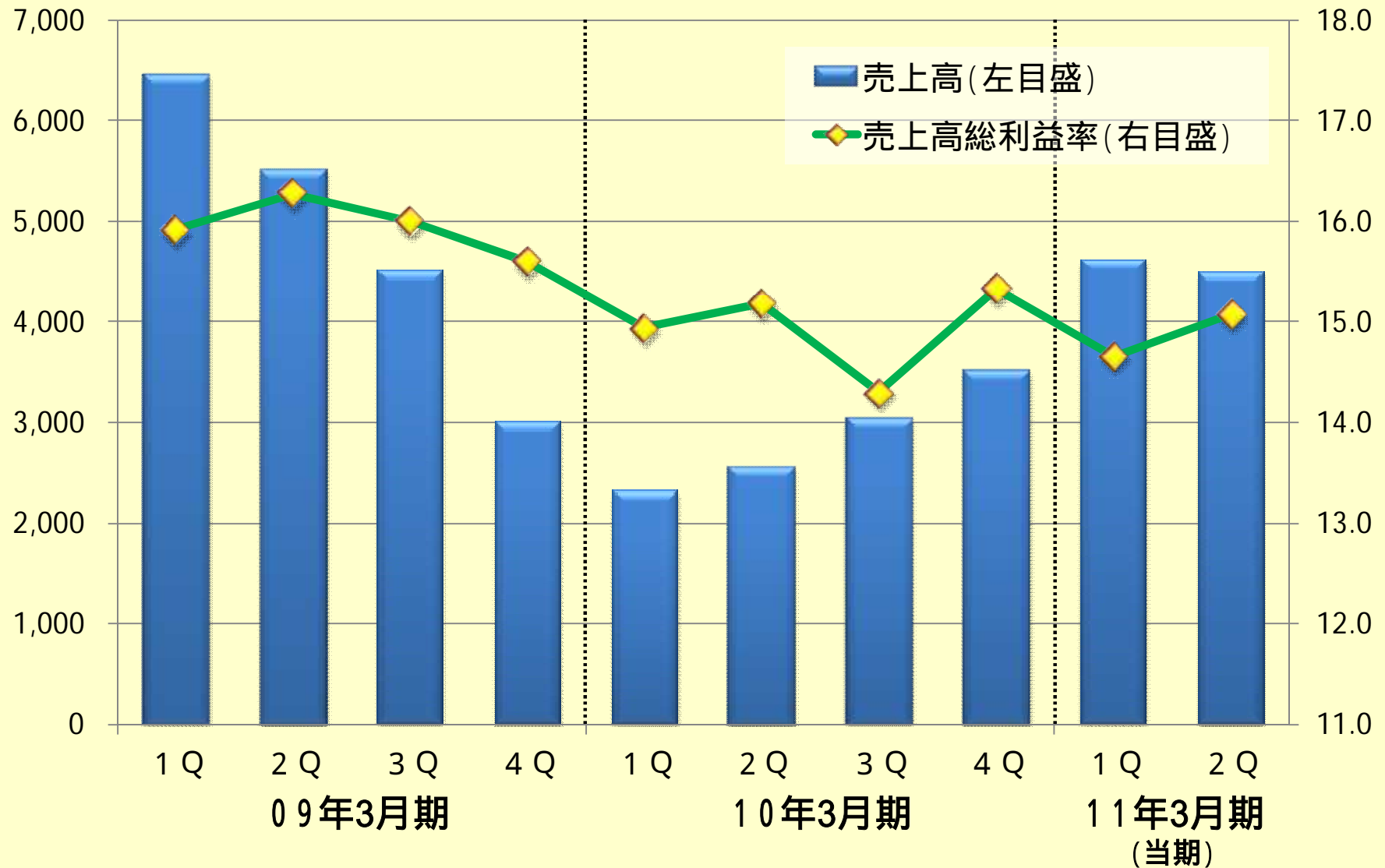
	10年3月期 上期	11年3月期 上期	対前年同期 増減率
売上高	4,881	9,118	86.8%
営業利益 (損失)	141	426	
経常利益	101	478	
四半期純利益 (損失)	137	286	
売上総利益率	15.1%	14.9%	0.2%

▶半導体関連業界、電子部品関連業界の設備投資意欲の回復が牽引

主要数値の推移(売上高、売上高総利益率)

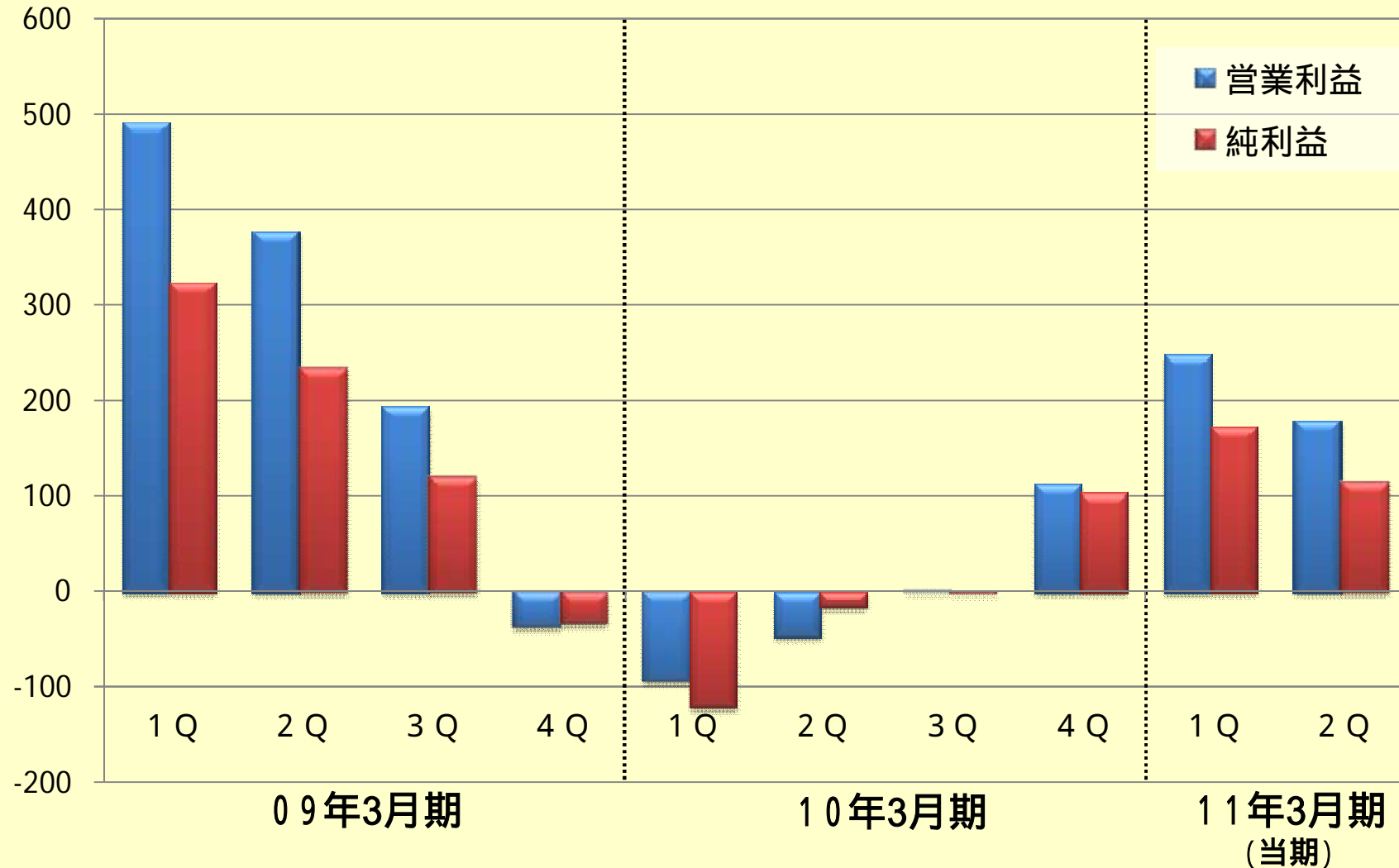
単位:百万円

単位:%



主要数値の推移 (営業利益、純利益)

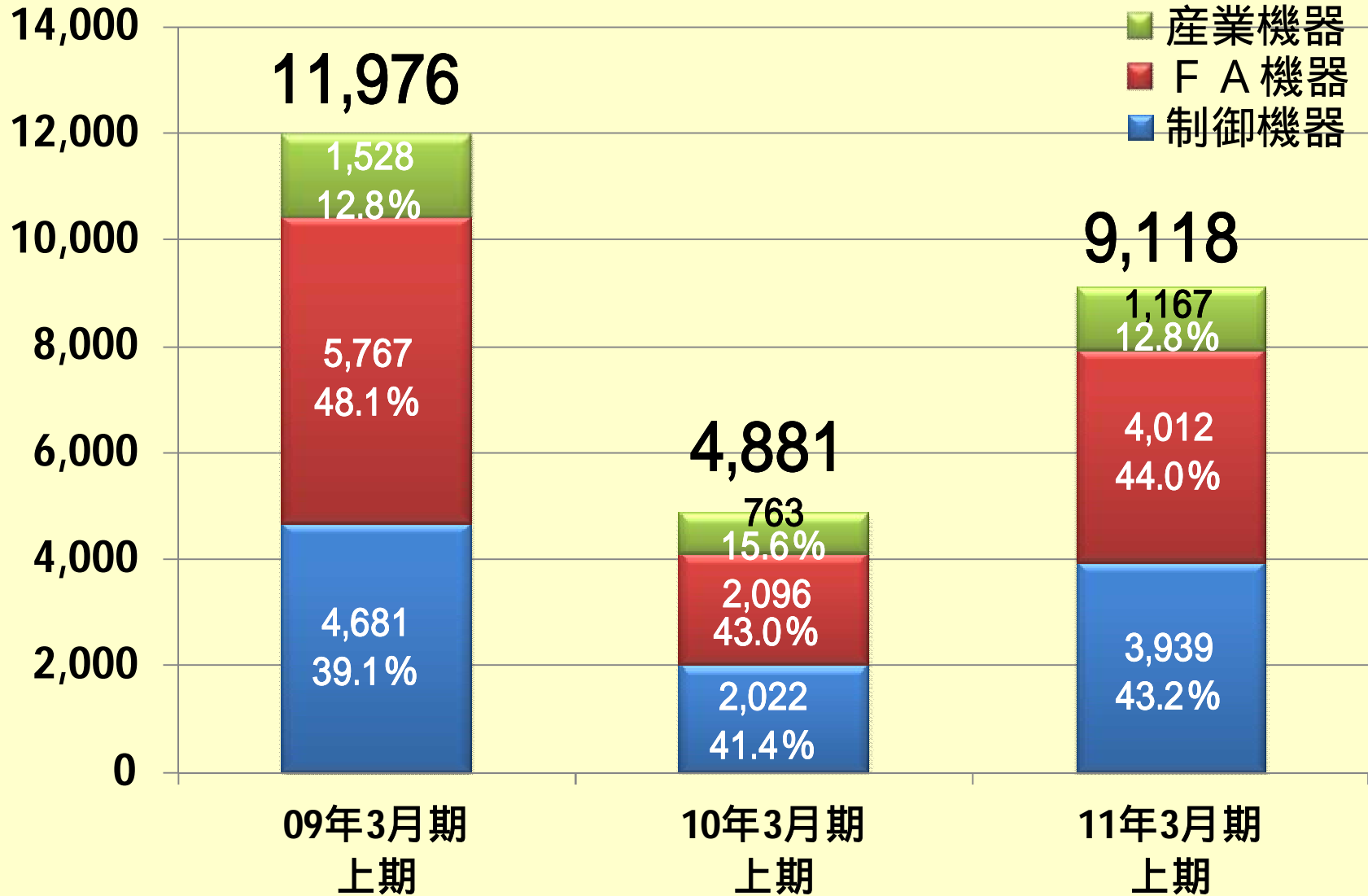
単位: 百万円



II. 2011年3月期 上期決算分析

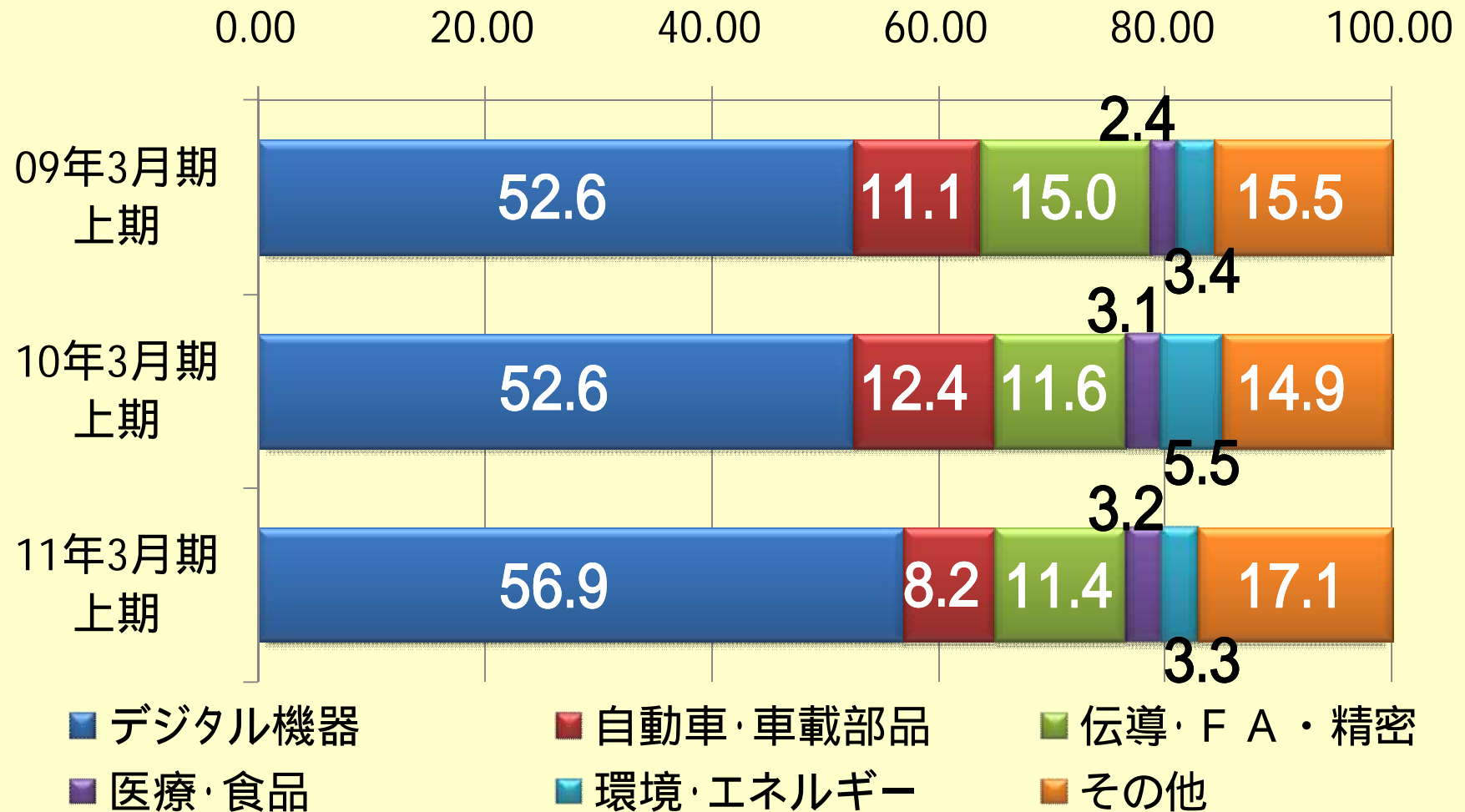
取扱商品別売上高推移

単位：百万円



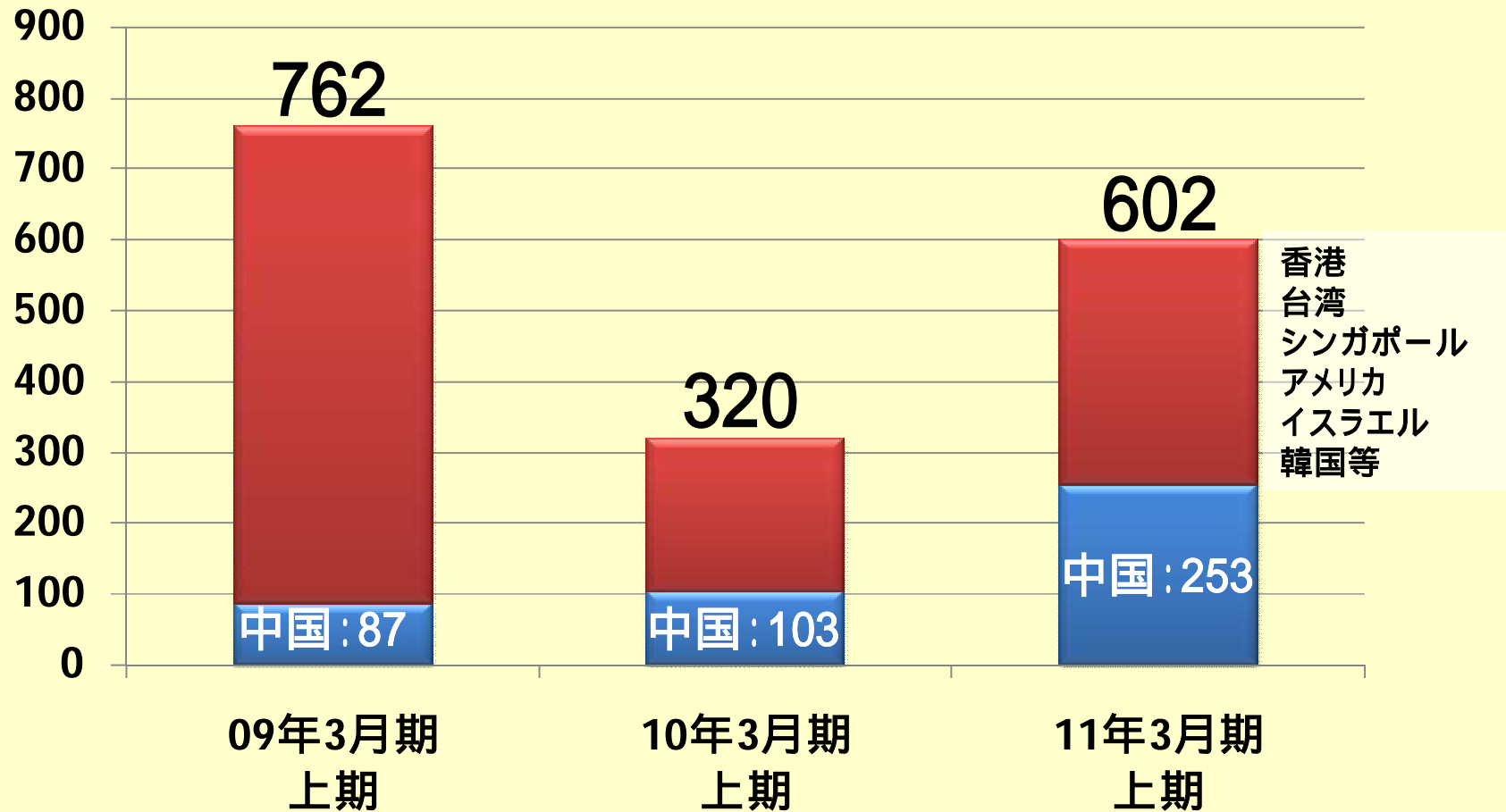
販売先業種別売上高占有率

単位：%



海外部門の売上高推移

単位：百万円



➤ 鳥羽(上海)の本格稼働により、中国本土向けの売上が急増

海外部門の国別売上比率推移

単位：%

0.00 20.00 40.00 60.00 80.00 100.00



Ⅲ. 2011年3月期 通期目標及び施策

通期の目標

(単位:百万円)

	11年3月期		10年3月期 実績
	当上期(実績)	通期(予想)	
売上高	9,118	16,500	11,438
営業利益	426	640	28
経常利益	478	720	43
純利益	286	400	36

下期の経営環境(見通し)

- ✓家電エコポイントの制度変更による、家電関連の失速懸念
- ✓半導体需要の後退懸念
- ✓エコカー補助金終了に伴い、国内自動車関連の低迷
- ✓円高/ドル安による国内消費低迷からの二番底不安

通期目標達成に向けた今期の施策

【営業面での施策】

今期は足場固めの期

- 大手企業グループの囲い込み
- 新エネルギー分野の拡大
- 三品業界(食品、医療・医薬品、化粧品)の開拓
- 環境・エコ商品拡販(CO2削減、電動化)
- 新規部署の横展開
- 人材の育成・強化(研修制度の実施)

株式会社 鳥羽洋行

2011年3月期第2四半期 決算説明会

本プレゼンテーション中の将来の見通しにつきましては、当社の判断によるものであり、経済情勢、市場動向、税制や諸制度の変更等により、大きく変化しうるものであります。従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではありません。